事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林介	■担当係	系	農林企画係						
■評価事業名称	農業近代化資金利子補給金									
■事業開始年度										
■評価事業コード	050100 - (050100 - 008 ■会計区分 一般会計								
	■政策 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり									
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策 03 魅力ある農林業の振興									
	■施策	01 農業の生産性向上								
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) ■政策・業務区分 政策						政策			
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務									
■法令等の名称	農業近代化資金融通法、北上市農業近代化資金利子補給規則									
■関連計画の名称										
■事 業 の■目的と概要	農業経営の多	定定と向上を	図るため、農業	施設整備	資金	金借入に対す	る利子補給を行う。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 コード 名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績
01 農業近代化 資金利子補 給金	花巻農業協同 組合(利子補 給対象者)	〇補給件数(81件) 〇利子補給額(2,035千円)	○補給件数:92件 ○利子補給額:1,537千円

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	1,027	1,178	1,551	1,591	
人 件 費	2,439	2,214	883	4,915	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,466	3,392	2,434	6,506	

4. 評価指標等の状況

指	標 指標名 -ド	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	新規借入者数	7			23人	主に農機具購入に係る借 入が多い。
02	借入延べ件数	79			97人	平成27年度既貸付残高は 360,548千円である。
04	借入延べ件数あたりコスト	44				

事務事業事後評価シート「平成27年度事業]

事務争業事後評価ンートL 半成2/年度事業」 								
23 新規借入者数あたりコスト	495							
5. 事後評価(「政策」事業類	型5・6の <i>8</i>))						
┌■目標達成状況 ────	達成状況の				園点•課題等			
	申請に対し	て適正に事務処理を	宇施	特に	こなし。			
○ A. 順調								
● B. 概ね順調								
○ C. 遅れている								
┌1. 直接的な受益者の範囲 ──	7	業廃止の影響 ──		<u>-</u> 3.	国・県・民間と	の競合関係の有無一	_	
○ 不特定多数に及ぶ	│ │ _● 大	きな不利益やリスクが生じる			○ 類似の事業はない			
● 特定されるが多数に及ぶ	○ ある程度の不利益やリスクが生じる			•	● 類似の事業はあるが競合はない			
○ 特定少数に限定される	○ 不利益やリスクは小さい			C	○ 類似の事業があり競合する			
	J		 需要度(市民意	 識調査)	 _	D優先度(市民意識詞	」 郡査) 	
○ ニーズが高まっている		○ 順位が高い	`		● 順位	が高い		
⊚ ニーズは変わらない		● 順位が中程度			○ 順位が中程度			
○ 二一ズが低下している又は台	│ │ ○ 順位が低い			○ 順位が低い				
	 - 8. 実施主体の代替性			 9. 経済性•	効率性の向上 ――			
○ 先進的またはユニークな事業	● 民間委託等の拡充は難しい			● 今以上の効率化や改善は難しい				
● 他と同程度の事業である	○ 民間委託等の拡充が十分に可能			能 ○ 効率化や改善を図ることは十分に可能				
○ 遅れている事業である	○ 全部委託や実施主体の移行が可			「可能				
■事業の見直し方策			_	 後の方向	性 ———			
				[. 拡充		◯ Ⅳ. 廃止・休止		
				1. 抵抗 I. 継続	`)Ⅳ. 廃止・休止		
				Ⅱ. 縮小	(۱ مار . ۷		